

渋民地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成28年8月12日(金)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
渋民	1	<p>人口減少に伴う地域活性化対策について</p> <p>急激な少子高齢化により崩壊集落の発生が現実的になっており早急な対策が必要となっています。総合的な市行政と地域住民の取組が不可欠であり、特に次の項目について地域活性化対策のため懇談したい。</p> <p>(1) 積極的な企業誘致の施策展開</p> <p>製造業をはじめ、IT産業や食品産業等を当地区に誘致して定住人口の確保を図るとともに広域連携の中核的位置づけを確固たるものにすべきであると考えます。</p> <p>(2) 「石川啄木のふるさと」へ観光客の招へい施策を展開</p> <p>啄木の生まれ育った当地区への観光客を拡大することが地域活性化の大きな原動力であり、また、盛岡市全体の観光資源としても貴重であることから施策展開を早急に図るべきであると考えます。</p> <p>(3) 玉山地域内の教育現場における諸問題について</p> <p>玉山地域内の教育現場における諸問題について、状況把握、情報の共有、指導支援が地理的要因などにより十分に機能していない状況が見受けられます。これらの課題の解消や未然防止を図るべきであると考えます。</p>	<p>企業誘致につきましては、盛岡広域8市町及び岩手県で策定した盛岡広域地域産業活性化基本計画に基づき、組込みソフトとIT・システム関連産業、及び食品関連産業の集積を図ることとしております。</p> <p>また、盛岡市工業振興ビジョンにおいて、食料品製造業、金属製品製造業、情報サービス業を本市のリーディング産業と位置づけ、これらの業種が地場産業を牽引し、さらなる市場を獲得できるよう支援を図ることとしております。</p> <p>渋民地区については、生出地区など工場用適地への誘致活動をこれまでも行ってきたところでありますが、引き続きPRに努め企業誘致を図ってまいります。</p> <p>これまで新市建設計画事業である啄木の郷観光ルート整備事業により、「啄木を訪ねる道」など観光ルートサイン計画を策定し、観光案内板の設置等により、玉山地区の周遊観光ルートを整備してきたところでありますが、石川啄木記念館のリニューアルも予定されており、今後とも、石川啄木をはじめ玉山エリアの地域資源・観光資源を有効に活用しながら、観光客の誘客に努め、地域活性化を図ってまいります。</p> <p>玉山地域内の教育現場における諸問題については、これまで以上に状況を把握し、指導・支援するために、本年度から担当指導主事を決め、定期的な学校訪問を行っております。</p> <p>訪問した結果については、教育委員会及び玉山総合事務所で情報共有し、諸問題の解消と未然防止に努めております。</p>	<p>商工観光部 ものづくり推進課</p> <p>商工観光部 観光交流課</p> <p>教育委員会 学校教育課</p>

渋民地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成28年8月12日(金)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
		<p>(4) 市街化調整区域での地域存続対策について</p> <p>玉山地域は、現在の都市計画区域では生出地区等一部を除いた大部分が市街化調整区域になっています。土地利用の規制が厳しく開発等地域発展の障害となっており、地域発展等の方策について早急に対応すべきものと考えます。</p>	<p>玉山地域については、平成2年に、無秩序な市街化の拡大による環境悪化の防止や良好な市街地の形成、優良農地との調和等を図るため、都市計画区域に編入したものです。</p> <p>その中で玉山地域の大部分については、自然環境とそれに調和した山林や農地の保全に努め、農林業の施策を基本とした土地利用を図る地区として、市街化調整区域に位置づけているものです。</p> <p>なお、市街化調整区域におきましても、地域社会は維持されるべきものであり、例えば「農家住宅」、「分家住宅」、「農業者が行う産地直売施設」、「国道沿いにおけるコンビニエンスストアやドライブインなどの沿道サービス施設」、「大規模な既存集落における自己用住宅、小規模な工場等」、「地域振興のための工場等」、「届出なき既存権利による自己の居住用・小規模な自己の業務用建築物」など、新たな建築物についても、一定の要件を満たせば建築可能となる場合もございますので、個別に都市計画課まで御相談いただきたいと存じます。</p> <p>また、市としましては、御希望により、地域の皆様方と話し合いの場を設ける等、今後の地域のあり方について、御一緒に考えてまいりたいと存じておりますので、都市計画課まで御相談をお願いいたします。</p>	<p>都市整備部 都市計画課</p>
		<p>(5) 下田駅設置事業について</p> <p>新駅設置については、現状の費用対効果だけではなく、新駅設置による流通、観光、商工及び農業等の産業面の振興や土地利用など全市的な見地で検討を行い、地域振興を図るべきであると考えます。</p>	<p>下田駅新駅設置事業については、盛岡市・玉山村新市建設計画に位置付けられているところでありますが、当初計画時からの土地利用情勢の変化や新駅利用者の推計結果、概算事業費と計画額とに大きな差が生じていること等の課題から、今後の方向性について御意見を伺うため、平成27年度に地元懇談会を3回開催したところです。</p> <p>その懇談会において「新市建設計画が延長される中で、引き続き新駅設置の可能性を探ってほしい」といった趣旨の御意見をいただきましたことから、今後も新駅設置の可能性について検討してまいります。</p>	<p>建設部 交通政策課</p>

渋民地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成28年8月12日(金)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
		<p>(6) 生出地域エコタウン事業の推進について</p> <p>玉山地域の生出地区において、環境施設の整備や環境啓発事業を展開し、「エコタウン」の創生を進めることを事業の方針としてスタートした生出地域エコタウン事業であります。更なる事業展開を図り、モデル地域としてユートランド姫神を核とした環境学習の実施や、地産地消の促進、地域ぐるみの省エネ活動などを併せて行い、環境啓発と地域の魅力の向上のため、早急に具体の整備方針を図るべきであると考えます。</p>	<p>生出地域エコタウン事業は豊かな自然環境と再生可能エネルギー設備を導入しているユートランド姫神を中心とする生出地域に、環境に配慮した施設の整備やそれらを活用した環境啓発事業を展開し、エコタウン創生を進めるものでございます。</p> <p>環境啓発事業については、平成25年度から生出湧口周辺の散策やユートランド姫神でのそば打ち体験を通じた地産地消の啓発等の環境学習講座を開催しております。今後も環境学習講座を継続するとともに、平成27年度に経済産業省から次世代エネルギーパークの構成施設として認定されたユートランド姫神での取組を市内外に情報発信し、環境啓発につなげてまいります。</p> <p>また、環境に配慮した施設の整備としては、ユートランド姫神への太陽光発電設備やペレットストーブ設置、生出地域の公共施設16箇所、風力及び太陽光発電によるハイブリッド照明灯の設置を行い、再生可能エネルギー利用の普及促進に努めてまいりました。</p> <p>今後は、生出湧口の整備計画を地域住民と協議しながら作成するとともに、ユートランド姫神における館内リニューアルや照明のLED化などによる省エネ設備の導入等を進めてまいりたいと存じます。</p>	<p>環境部 環境企画課</p>

渋民地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成28年8月12日(金)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
		<p>(7) 市民協働と自治会の在り方について</p> <p>市民協働については、盛岡市市民協働推進指針(平成26年3月)のなかで、市民協働に取り組むそれぞれの主体が対等な立場に立ち、自主性・自立性の尊重、対等・相互理解、情報共有の3原則に基づき行動することにより強い信頼関係に基づく市民協働の取組を進めると明記されております。また、第2次盛岡市地域協働推進計画(平成28年3月)もスタートしました。</p> <p>自治会には、災害時要援護者の名簿等は貸与されておりますが、それぞれの部署においては、自治会の活動の中で個人情報等について任意の団体での取扱いとされているところもあります。市民協働の推進を図る上で、自治会あるいは自治会連絡協議会は、どのような位置づけになるものなのか、お伺いします。</p>	<p>町内会・自治会は、行政がまちづくりを進める上でなくてはならない大切なパートナーだと考えております。</p> <p>しかし、少子高齢化や人間関係の希薄化などさまざま社会状況の変化に伴い、町内会役員の担い手不足が深刻化しているものと認識しております。</p> <p>このことから、市ではこれまで町内会役員の負担軽減を図るため、公衆街路灯電気料の東北電力への直接払いの実施、複数の謝礼金や補助金を1本にまとめた協働推進奨励金制度の創設、回覧物やポスター掲示等の絞り込みなどに取り組んでまいりました。</p> <p>また、直接町内会・自治会の負担軽減につながるものではありませんが、行政と地域の新たなパイプ役としての地域担当職員制度、地域の課題解決のお手伝いをするための市民協働推進センターの設置など、行政と地域をつなぐ新たな仕組みの創設にも取り組んでいるところです。</p> <p>このことに取り組めば担い手不足が一気に解消するという特効薬は残念ながらありませんが、地域の皆様と課題を共有しながら引き続き市民協働のまちづくりを進めてまいりたいと考えていますので、御理解と御協力をよろしくお願い致します。</p> <p>なお、自治会連絡協議会につきましては、玉山地域の自治会相互の連携を図り、明るく住みよい地域づくりのための取組を進める上で重要な組織であると存じておりますので、引き続き協働による地域づくりに御協力をよろしくお願い致します。</p>	<p>市民部 市民協働推進課</p> <p>玉山総合事務所 総務課</p>

渋民地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成28年8月12日(金)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
		<p>(8) 福祉の里づくりについて</p> <p>渋民地区は、啄木のふるさとであり、玉寿荘、秀峰苑のほか多くの福祉施設が設置されております。更に、渋民小学校、生出小学校、渋民中学校、生出児童館、渋民児童館、渋民保育園、下田保育園、柳青保育園があり、周辺には水田地帯が広がり、生出湧水等の水資源も隣接しております。玉寿荘、秀峰苑周辺の市有地等に高齢者福祉施設を設置し、子供たちと高齢者との交流をより一層深め、自然環境、農林業や啄木のふるさとを生かした子供から高齢者までの一体的な福祉の里づくりを検討すべきであると考えます。</p>	<p>高齢者人口の増加により、平成27年度末における市の65歳以上の高齢化率は約25%であり、今後も上昇が見込まれます。また、玉山地域の高齢化率も約32%となっており、高齢者施策の充実が重要な課題となっております。</p> <p>市では、「盛岡市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画」において、住まい・医療・介護・予防・生活支援の一体的な提供を行う「地域包括ケアシステム」の構築を目指すこととしており、玉山地域を始めそれぞれの地域の実情を踏まえ、高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができる仕組みづくりに取り組んでまいります。</p>	<p>保健福祉部 介護保険課 長寿社会課</p>